



プレスリリース

報道関係者各位

2019年12月11日
Veeva Japan株式会社

Veeva、2020 年度第 3 四半期の業績を発表

～ 総売上高は 2 億 8,090 万ドルで、前年同期から 25%の増収、
サブスクリプション契約による売上高は 2 億 2,680 万ドルで、前年同期から 27%の増収 ～

ライフサイエンス業界に特化したクラウドソリューションにおけるグローバルリーディングプロバイダー、Veeva Systems【NYSE:VEEV】(本社：カリフォルニア州プレザントン、日本法人本社：東京都渋谷区、日本法人代表取締役：岡村 崇、以下 Veeva) は、2019 年 10 月 31 日を末日とする第 3 四半期の業績を発表しました。(本リリースは、Veeva 米国本社が発表した報道資料の抄訳です。原文は[こちら](https://www.veeva.com/resources/veeva-announces-fiscal-2020-third-quarter-results/)からお読みいただけます。)

原文：<https://www.veeva.com/resources/veeva-announces-fiscal-2020-third-quarter-results/>

Veeva の Peter Gassner 最高経営責任者(CEO)は、次のように述べています。「非常に素晴らしい四半期となりました。好業績を達成し、新規分野と既存分野の両方において大きく成長できました。また、Crossix 社と Physicians World 社を新たに Veeva チームに迎えることもできました。Veeva は、イノベーション、カスタマーサクセス、さらには複数の大規模市場における業務遂行にも重点を置いており、将来に向けて力強く成長する準備を進めています。」

2020 年度第 3 四半期業績：

- **売上高:** 第 3 四半期の総売上高は 2 億 8,090 万ドルで、前年同期の 2 億 2,470 万ドルから 25%の増収。第 3 四半期のサブスクリプション契約による売上高は 2 億 2,680 万ドルで、前年同期の 1 億 7,820 万ドルから 27%の増収となりました。

- **営業利益と Non-GAAP の営業利益⁽¹⁾:** 第 3 四半期の営業利益は 8,080 万ドルで、前年同期の 6,310 万ドルから 28%の増益。第 3 四半期の Non-GAAP の営業利益は、1 億 1,160 万ドルで、前年同期の 8,480 万ドルから 32%の増益となりました。
- **純利益と Non-GAAP の純利益⁽¹⁾:** 第 3 四半期の純利益は 8,220 万ドルで、前年同期の 6,410 万ドルから 28%の増益。第 3 四半期の Non-GAAP の純利益は 9,540 万ドルで、前年同期の 7,060 万ドルから 35%の増益となりました。
- **1 株当たり純利益と Non-GAAP の 1 株当たり純利益⁽¹⁾:** 第四半期の完全希薄化後 1 株当たり純利益は、前年同期の 0.41 ドルから 0.52 ドルとなりました。これに対し、Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり利益は、前年同期の 0.45 ドルから 0.60 ドルとなりました。

Veeva の Tim Cabral 最高財務責任者 (CFO) は、次のように述べています。「Veeva Commercial Cloud と Veeva Vault における業績は、いずれも、ライフサイエンス業界における非常に大きな可能性を示していると言えるでしょう。Veeva は、この業界にとって最も戦略的なパートナーとなることを目指し、カスタマーサクセスと長期的な成長を促進するための投資を継続しています。」

最近のハイライト:

- **Veeva、Crossix 社および Physicians World 社を買収:** Veeva は最近、2 つの買収案件を成立させ、Veeva Commercial Cloud に新たなソリューションを追加しました。Crossix 社は、プライバシーを保護した患者データとそのアナリティクス分野におけるリーディングカンパニーで、補完的なソリューションを提供し、新規分野への拡張を可能にします。また、イベントサービスのプロバイダーとして定評のある Physicians World を買収したことで、Veeva は、世界最高クラスのイベント管理ソフトウェアとサービスを包括的に同一ベンダーから提供するという、ライフサイエンス業界において高まっている需要に対応します。
- **Commercial Cloud におけるカスタマーサクセスが市場シェアの拡大を促進:** Veeva は、Commercial Cloud 事業において重要案件を獲得し、拡大を続けました。トップ 50 社に入る大手製薬企業 1 社が、米国での導入成功を受け、欧州市場でも Veeva CRM を採用しました。また、トップ 50 社に入る別の大手製薬企業 1 社も、現場の営業チームの業務効率を高めるために、米国で Veeva OpenData を選択しました。

- **Veeva Development Cloud の採用がさらに進む:** トップ 20 社に入る大手製薬企業 1 社は、長年にわたり Commercial Cloud 顧客ですが、同社にとって初めての Veeva R&D アプリケーションとして、当四半期に Veeva Vault QualityDocs をエンタープライズ標準に採用しました。当四半期においては、Veeva Vault CDMS も大きなマイルストーンを達成し、32 カ国の 700 に及ぶ施設で 1 万 2,000 人を超える患者を対象に、大規模な第 3 相試験が実施されています。

財務見通し:

2020 年度第 4 四半期 (2019 年 11 月～2020 年 1 月) の Veeva の財務見通しは下記の通りです。

- 総売上高は 2 億 9,600 万ドル～2 億 9,900 万ドル
- Non-GAAP の営業利益は 1 億ドル～1 億 100 万ドル⁽²⁾
- Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は 0.51 ドル～0.52 ドル⁽²⁾

2020 年度通年 (2019 年 2 月～2020 年 1 月) の Veeva の財務見通しは下記の通りです。

- 総売上高は 10 億 8,800 万ドル～10 億 9,100 万ドル
- Non-GAAP の営業利益は 4 億 900 万ドル～4 億 1000 万ドル⁽²⁾
- Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は 2.16 ドル～2.17 ドル⁽²⁾

上記の財務見通しは、以下に示す通り、Crossix 社および Physicians World 社の買収に伴う、Veeva の第 4 四半期および 2020 年度通年への影響を含んでいます。

- サブスクリプション契約による売上高: 1,000 万ドル～1,100 万ドル⁽³⁾
- サービス売上高: 300 万ドル～400 万ドル
- 総売上高: 1,300 万ドル～1,500 万ドル⁽³⁾
- Non-GAAP の営業損失: 600 万ドル⁽²⁾
- 計算上の請求額: 約 3,000 万ドル

(1) 本プレスリリースではNon-GAAPの財務指標を使用しており、これらの指標は様々なGAAP項目の影響について調整されています。

(2) Veevaは現時点で2020年1月31日に終了する第4四半期および2020年1月31日に終了する年度の営業利益と完全希薄化後1株当たり純利益のGAAP目標を提示することができません。それはNon-GAAPの営業利益およびNon-GAAPの完全希薄化後1株当たり純利益に含まれない特定の項目を見積もることが難しいためです。特定項目費用の例としては株式ベースの報酬費用などが挙げられます。これらの除外項目の影響は重大である可能性があります。

(3) Crossix社およびPhysicians World社に関連する売上高には、パーチェス法による調整が含まれています。

【Veeva Systems 社について】

Veeva Systems 社はグローバルなライフサイエンス企業向けにクラウドベースのソフトウェアを提供するリーディングカンパニーです。世界最大規模の製薬会社からバイオテクノロジー分野の新興企業まで、800社を超える顧客に技術革新への取り組みや卓越した製品力によって、お客様の成功にコミットする様々なサービスを提供しています。Veevaは、サンフランシスコのベイエリアに本社を置き、ヨーロッパ、アジア、ラテンアメリカに拠点を展開しています。

詳しくは、<https://veeva.com/jp/>をご覧ください。

【Forward-looking Statements】

This release contains forward-looking statements, including the quotations from management, the statements in “Financial Outlook,” and other statements regarding Veeva’s future performance, market growth, the benefits from the use of Veeva’s solutions, our strategies, and general business conditions. Any forward-looking statements contained in this press release are based upon Veeva’s historical performance and its current plans, estimates and expectations and are not a representation that such plans, estimates, or expectations will be achieved. These forward-looking statements represent Veeva’s expectations as of the date of this press announcement. Subsequent events may cause these expectations to change, and Veeva disclaims any obligation to update the forward-looking statements in the future. These forward-looking statements are subject to known and unknown risks and uncertainties that may cause actual results to differ materially, including (i) breaches in our security measures or unauthorized access to our customers’ data; (ii) our expectation that the future growth rate of our revenues will decline; (iii) fluctuation of our results, which may make period-to-period comparisons less meaningful; (iv) competitive factors, including but not limited to pricing pressures, consolidation among our competitors, entry of new competitors, the launch of new products and marketing initiatives by our existing competitors, and difficulty securing rights to access, host or integrate with complementary third party products or data used by our customers; (v) the rate of adoption of our newer solutions and the results of our efforts to sustain or expand the use and adoption of our more established applications, like Veeva CRM; (vi) loss of one or more customers, particularly any of our large customers; (vii) system unavailability, system performance problems, or loss of data due to disruptions or other problems with our computing infrastructure; (viii) our ability to attract and retain highly skilled employees and manage our growth effectively; (ix) failure to sustain the level of profitability we have achieved in the past as our costs increase; (x) adverse changes in economic, regulatory, or market conditions, particularly in the life sciences industry, including as a result of customer mergers; (xi) a decline in new subscriptions that may not be immediately reflected in our operating results due to the ratable recognition of our subscription revenue; and (xii) pending, threatened, or future legal proceedings and related expenses.

Additional risks and uncertainties that could affect Veeva's financial results are included under the captions, "Risk Factors" and "Management's Discussion and Analysis of Financial Condition and Results of Operations" in the company's filing on Form 10-Q for the period ended July 31, 2019. This is available on the company's website at veeva.com under the Investors section and on the SEC's website at sec.gov. Further information on potential risks that could affect actual results will be included in other filings Veeva makes with the SEC from time to time.

【本件に関するお問い合わせ先】

Veeva Japan 株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-19 恵比寿ビジネスタワー5階

TEL : 03-6721-9800 FAX : 03-3449-7800

E-mail : japan.info@veeva.com